

路線バスで行く 河津七滝エリア のご案内



行先	河津駅	修善寺駅
9	01	21
10	41	36
11	26	21
12	21	11
13	06 46	26
14	下 46	11 51
15	21 56	41
16		
17	01	01 41

行先	河津駅	修善寺駅
9	03	19
10	43	34
11	28	19
12	23	09
13	08 48	24
14	下 48	09 49
15	23 58	39
16		59
17	03	39

下：下田駅行き

下：下田駅行き

行先	河津駅	修善寺駅
9	07	15
10	47	30
11	32	15
12	27	05
13	12 52	20
14	下 52	05 45
15	27	35
16	02	55
17	07	35

下：下田駅行き

行先	河津駅	修善寺駅
8	学 05	33
9	18	53 05
10		58 20
11		43 05 55
12		38
13		23 10 55
14	03 学 45	35
15	下 03	38 25
16		13 45
17		18 25
18		31

学：休校日運休
下：下田駅行き

行先	河津七滝	修善寺駅
8	05	40
9	25	55
10		40
11		30
12		45
13		30
14		10
15		00
16		20

修善寺駅行きの路線バスは河津七滝・水垂・鍋失・二階滝バス停で途中下車できます。

時刻表は、2013年4月1日現在のものです。大滝遊歩道を通っての大滝見学はできません。



	<p>平滑の滝</p> <p>幅 20m、高さ 4m の大きな 1 枚岩を滑り落ちる様は、他の滝とは違った趣（おもむき）のある滝です。</p>
	<p>宗太郎</p> <p>明治 10 年に植えられた樹齢 100 年を超える杉が立ち並ぶ杉並木道です。宗太郎とはこの地を開発した人の名前です。</p>
	<p>7 河津七滝<釜滝></p> <p>覆いかぶさる様な玄武岩の上から雄大に流れ落ちる、迫力満点の滝です。</p>
	<p>6 河津七滝<エビ滝></p> <p>エビ滝は滝の形が海老の尾ひれに似ていることからつけられています。このエビ滝はつり橋上から眺めることができます。</p>
	<p>5 河津七滝<蛇滝></p> <p>玄武岩の模様が蛇のうろこのように見える事から「へび滝」と名づけられました。</p>
	<p>4 河津七滝<初景滝></p> <p>白い流れと「踊子と私」の像が自然の中で調和し、伊豆の踊子の叙情をかもしだしている滝。</p>
	<p>3 河津七滝<カニ滝></p> <p>白い流れと緑のコントラストが美しい「カニ滝」。美しい渓流の中ひっそりと佇む小さな滝です。</p>
	<p>2 河津七滝<出合滝></p> <p>2 つの流れがここで出合ってひと筋の流れになります。流れ込む水の青さが印象的な滝です。</p>
	<p>1 河津七滝<大滝></p> <p>河津七滝中、最大の高さを誇る滝です。滝の全長 30m、幅 7m、垂直に立ち上がる玄武岩の壁から雄大に流れ落ちています。※2013 年 4 月現在、一般遊歩道を通っての見学はできません。</p>



ウォーキングコース紹介

※ 下記の所要時間・消費カロリー等は、あくまで目安です。

消費カロリー



約 300 kcal (体重 60kg)
徒歩：約 2 時間 35 分